令和3事業年度附属明細書の訂正について

令和3事業年度附属明細書「7 関連公益法人等に関する情報開示」のNo.8において、下記のとおり表記に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

なお、この訂正による令和3事業年度財務諸表への影響はありません。

7 関連公益法人等に関する情報開示

(誤)

(単位:円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
8	法人名：一般社団法人静岡県発明協会 (法人番号8080005006093) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 → 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 該当なし	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	59,441,939	当期収入合計額		法人の基本財産に対する出金、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	13,473,120	当期支出合計額									
			正味財産の額	45,968,819	当期収支差額	0								
					正味財産増減計算書									
					一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入		60,113,441			
			受取補助金等		0		未収金		0		うち情報・研修館からの発注高		44,707,963	74.37%
			事業収益		56,526,284		未払金		23,122,097		競争契約		44,707,963	100.00%
			その他の収益		3,587,157						企画競争・公募			0.00%
			計(A)		60,113,441		計(F)		0		競争性のない随意契約		0	0.00%
			費用		費用等(G)		法人に対する債権債務の明細		事業収入		60,113,441		100.00%	
			事業費		54,103,020		当期増減額(H)=(F)-(G)		0		計		44,707,963	100.00%
			管理費		4,732,366		指定正味財産期首残高(I)				注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く			
			その他の費用		630,100		指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)		0					
計(B)		59,465,486												
当期増減額(C)=(A)-(B)		647,955												
一般正味財産期首残高(D)		45,320,864												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)		45,968,819		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)		45,968,819								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。

(正)

(単位:円、%)

No.	関連公益法人等の概要	財 務 状 況				基本財産の状況及び取引の状況(※)								
		項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額	割合				
8	法人名：一般社団法人長野県発明協会 (法人番号710005010465) (業務の概要) 発明の奨励、青少年等の創造性開発育成及び知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。 (1) 発明の奨励に関する表彰及び展覧会等の事業 (2) 青少年等の創造性開発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (3) 知的財産権制度の普及啓発に関する指導、相談及び情報提供等の事業 (4) 前各号に係る人材育成等の事業 (5) 前各号の事業の推進に功績のあった者の表彰等の事業等 (6) その他当法人の目的を達成するために必要な事業 (取引の関連図) (業務委託) 情報・研修館 → 関連公益法人等	(情報・研修館との関係) 関連公益法人等 外注業務等により、独立行政法人会計基準第106の「関連公益法人等の範囲」のうち、事業収入に占める独立行政法人との取引に係る額が三分の一以上である公益法人等 (役員の名義(情報・研修館における最終役職名、順不同)、常勤役員のみ記載) 長田 敏彦	貸借対照表		収支計算書		基本財産の状況	該当なし	法人に対する債務保証の明細	該当なし				
			資産の額	32,541,560	当期収入合計額	49,804,917	法人の基本財産に対する出金、提出、寄付等及び法人の運営費、事業費等に充てるために令和3年度において負担した会費、負担金等							
			負債の額	4,055,331	当期支出合計額	49,248,597								
			正味財産の額	28,486,229	当期収支差額	556,320								
					正味財産増減計算書									
					一般正味財産増減の部		指定正味財産増減の部							
			収益		収益		法人に対する債権債務の明細		事業収入		49,304,917			
			受取補助金等		43,870,068		未収金		0		うち情報・研修館からの発注高		39,412,068	79.94%
			事業収益		1,651,112		未払金		18,934,243		競争契約		39,412,068	100.00%
			その他の収益		3,783,737						企画競争・公募			0.00%
			計(A)		49,304,917		計(F)		0		競争性のない随意契約		0	0.00%
			費用		費用等(G)		法人に対する債権債務の明細		事業収入		49,304,917		100.00%	
			事業費		3,308,795		当期増減額(H)=(F)-(G)		0		計		39,412,068	100.00%
			管理費		2,921,208		指定正味財産期首残高(I)				注) 予定価格が国の基準(予算決算及び会計令第99条に定める基準)を超えないものは除く			
			その他の費用		42,101,298		指定正味財産期末残高(J)=(H)+(I)		0					
計(B)		48,331,261												
当期増減額(C)=(A)-(B)		973,656												
一般正味財産期首残高(D)		27,512,573												
一般正味財産期末残高(E)=(C)+(D)		28,486,229		正味財産期末残高(K)=(E)+(J)		28,486,229								

※各計数は、消費税を税込方式により表示しています。